



しげのり もりしげ重則 守山市議会議員 議員レポート vol.7

いつも大変お世話になります。今年は、10月に入りましても日中は、暑い日がまだ続いており、どうかご自愛くださいませ。さて今議会では、決算委員会もあり、昨年度の総括から来年度に活かすために意見、問題点の指摘を致しました。今後も改善提案を行い、より質の高い行政サービスがより早く皆様へ届くよう、議員活動を邁進して参ります。

●プロフィール 1973年（昭和48年）生まれ
1996年 帝京大学 法学部法律学科 卒業
1996年～2014年 製造業にて営業を中心に
調達、品質、損益、人事、管理職まで経験する。

2015年2月 守山市議会議員 初当選

2015年10月 守山市議会議員 2期目当選

文教福祉常任委員会 副委員長、公共施設調査特別委員会 副委員長

守山野洲行政事務組合委員、守山栗東広域行政委員

●認定NPO 法人四つ葉のクローバー 理事/実行委員長:社会的擁護の必要な若者への自立・生活支援団体

一般質問①

職場環境の改善について(抜粋)

平成28年9月定例議会

平成28年3月議会において、平成28年度予算編成方針の中で「職員の意識改革、資質・能力の向上」を重点的に推進することとしていることから職場環境の改善について質問を致しました。過去3年間の時間外勤務については、平成25年度 合計76,782時間、平成26年度 合計90,239時間 でした。ちなみに平成27年度 時間外勤務の合計を調べると95,684時間と前年より残業時間が5,400時間以上増えているのが分かりました。これについても時間外勤務の現状認識とこれに対する対応についてどのように考えているのか？と平成28年度の人員配置、時間外勤務の削減について、数値化した目標を立てて取り組むことを考えているのか？また職場環境の業務効率性を考えた上で、時間外削減方法について、どのように考えているのでしょうか？

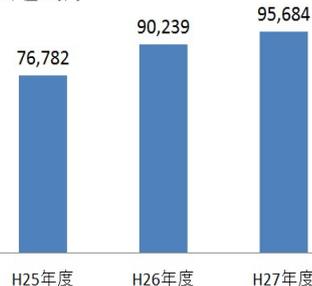
答

守山市 総務部長 答弁(抜粋)

各課の事業や日常業務において、時間・労力・経費の「ムダ・ムラ・ムリ」の発見と改善が必要なことから、現在の仕事のやり方の見直しだけでなく「事業のスクラップ」に取り組んで参りたいと考えております。このため平成29年度の予算編成にかかります基本方針の中に「スクラップアンドビルドの徹底」をしっかりと明記し、次年度の予算編成に取り組んで参ります。このような取組みを継続して着実に実施する中で、職員一人ひとりの意識改革に取り組むとともにそれぞれ所管する業務量や業務内容に反映した適正な人員配置を実施することが重要であると考えております。そのうえで良好な職場環境に努め、仕事と家庭が両立できる「ワークライフバランスの実現」に向けて取り組んで参りたいと考えております。

全職員合計 残業時間数

単位:時間



一般質問②

守山市行政経営方針について(抜粋)

平成28年9月定例議会

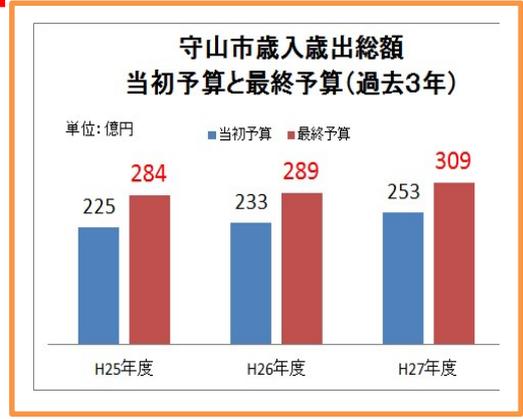
現在の各課全ての業務量を調査、分析し、1つあたりの事務量に対してどれだけの人員が必要なのかを割り出し、事業数、業務量の改善を行わないと、多様化する市民ニーズで、今後事業の増加が見込まれる中、それに応えていくことが難しくなると考えます。今まで業務量削減の為の必要性が言われてきましたが、現状は、一部の職員や一部の組織の取組みで終わっています。これからは職員一人一人が「顧客主義」「スピード感」「コスト意識」の3つの視点から日頃の仕事のやり方を見直し、全体で改善に取り組む風土を浸透させる業務改善手法が必要だと思えます。このような業務改善手法の実例と致しましては、静岡県「ひとり1改革運動」の良いところは、ひとりひとりの職員が身近な業務を見直し改善することによって、市民やまちの変化に対応した質の高い事業につなげているところであり、今後具体的な事業精査を行い、具体的な業務改善を取り入れていく必要があると考えておりますが、見解を求めます。

答

守山市 政策調整部長 答弁（抜粋）

平成 26 年度まで事務事業評価を実施し一定の成果が得られたものの、一方では評価シート作成に係る職員の負担のわりに効果が少ない状況がみられることから当該評価を一旦取りやめたところでございます。このことから評価を行う際には簡単、容易にできる全事務事業の評価、検証と問題のある事務事業については、個別、具体的な評価、検証といった段階的な評価・検証の仕組みを念頭に、負担にならない、身近な改善を主眼とした行政改革を目指したいと考えております。

「具体的な業務改善手法の取り入れ」についてですが、様々な事例研究を進め、優秀事例を参考に必要に応じて、本市に合う形で取り入れて参りたいと存じます。行政改革、業務の改善を進める為には、業務に対する問題意識を高め、職員一人ひとりの知識やスキルの向上に努めると共に、優れた知識やスキルを持つ職員を掘り起こし、有効活用できる仕組みづくりが必要であると考えております。



守山市政トピックス

決算委員会を行いました。

平成 27 年度当初予算：約 253 億円
平成 27 年度末予算総額：309 億円
56 億円も当初予算計画からかけ離れています。H26 年度も 56 億円、H25 年度は 59 億円と 3 年連続で当初予算と最終予算総額が大幅にかけ離れています。真に必要な市民の皆様の為の事業精査が今後必要となります。



もりしげ 重則 活動日記

甲賀市役所 新庁舎建設 現地視察



平和を誓うつどいに出席



地震災害総合訓練に出席



依存症の方を支援するアデクションフォーラムに参画



もりやま夏祭りでは、大勢の来場者でにぎわいました



びわこクリーンキャンペーンに参加



森重と未来をつくる会 後援会 〒524-0035 守山市阿村町 228-6 森重 重則方
 ・TEL&FAX : 077-596-5281 ・E-MAIL : morishige1230@msn.com
 森重 重則後援会 会員を随時募集しております。ご支援の程、宜しくお願い致します。